

演題 地元新聞記事に記された李ライン拿捕・抑留の状況

この度発行された『島根県地方紙における「竹島報道」悉皆調査報告書（第1集）』では、昭和20年から34年までの15年間の調査対象となっている。その中で、李承晩ラインに関する報道は、地元紙では昭和27年1月25日から始まった。そして韓国による国際法無視の日本漁船の拿捕・抑留が始まる。調査した約300項目の関連記事を丹念に紡ぎあわせることによって、県内船のみならず県外船も含め、拿捕された乗組員の住所地・出身地、年齢、抑留期間などその概要が初めて判明した。今回の講座では、李承晩ラインによる拿捕・抑留の実態を明らかにする。

講師 ます だ ゆう
升 田 優 氏

島根県竹島問題研究顧問

日時 令和5年12月10日〔日〕 午後1時30分～午後3時
場所 島根浜田ワシントンホテルプラザ 2F ぼたんの間（浜田市黒川町4177）
主催 島根県総務部総務課
定員 40名（受講料無料・先着順）

【講師紹介】

島根県総務部総務課長として第1期竹島問題研究会の立ち上げに携わる。美術館副館長、環境生活部次長、監査委員事務局長を歴任し、平成23年3月に島根県を退職。平成24年4月に島根県町村会常務理事に就任、平成28年4月から平成30年5月まで同会参与を務める。平成24年9月から現職。第1期～第5期竹島問題研究会委員。

【お申し込み方法】 申込期限：令和5年12月8日（金）

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送またはFAXでお送りください。
電子メールの場合は「第3回竹島問題を考える講座申込」と明記の上、名前と電話番号を送信してください。

【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町1番地 県庁舎第3分庁舎
[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiry@pref.shimane.lg.jp

キトリ

令和5年度 第3回「竹島問題を考える講座」申込書

(ふりがな) 名前		電話番号	
次回講座案内 (どちらかに○)	不要・要	<送付先> 〒	

※提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。